

何のために仕事をするのか

仕事の質や成果をあげる考え方

仕事の目的を考えることが重要

⇒ 「**日常の業務**」から、目的を逆算する。

日常の業務の目的

日常の業務は、

ビジネスを成立させる事が目的である。

「業務自体を目的」にしないよう注意。

✘ 目的：接客をすること

➡ 目的：飲食物を提供して、売上をあげる

✘ 目的：事務作業をすること

➡ 目的：お金や人の流れを整理しスムーズにビジネスを展開すること

ビジネスを成立させる目的

なぜビジネスを成立させるのか？

⇒ **ビジョン**（ビジネスの目的）を叶える為

△ 目的（ビジネス）
飲食物を提供することで売上をあげること

➡ 目的（ビジョン）
「お客様が満足してくれるような
地域No.1のお店になること」が目的

ビジョンを叶える目的

なぜビジョンを叶えるのか？

「**組織の理念やミッション**」があるから

組織の理念やミッションは**会社の存在意義**

目的（ビジョン）
「お客様が満足してくれるような地域No.1の
お店になること」

目的（理念、ミッション）
「美味しい食事によって、世界の人々を幸せ
にしたい」

日々の業務と理念・ミッションの関係性

業務

ビジネスの成立

ビジョン

理念・ミッション

日々の業務にだけ目を向けて仕事をするのではなく、それが「**ビジネスの成立**」「**ビジョン**」「**理念・ミッション**」に繋がっていると、考えて仕事をする事。

この考え方が、「仕事の質の向上」や、「モチベーションの向上」につながる重要なポイントである。

次回の学習テーマ： **上司が部下に求める3つの要素①**
責任感があること